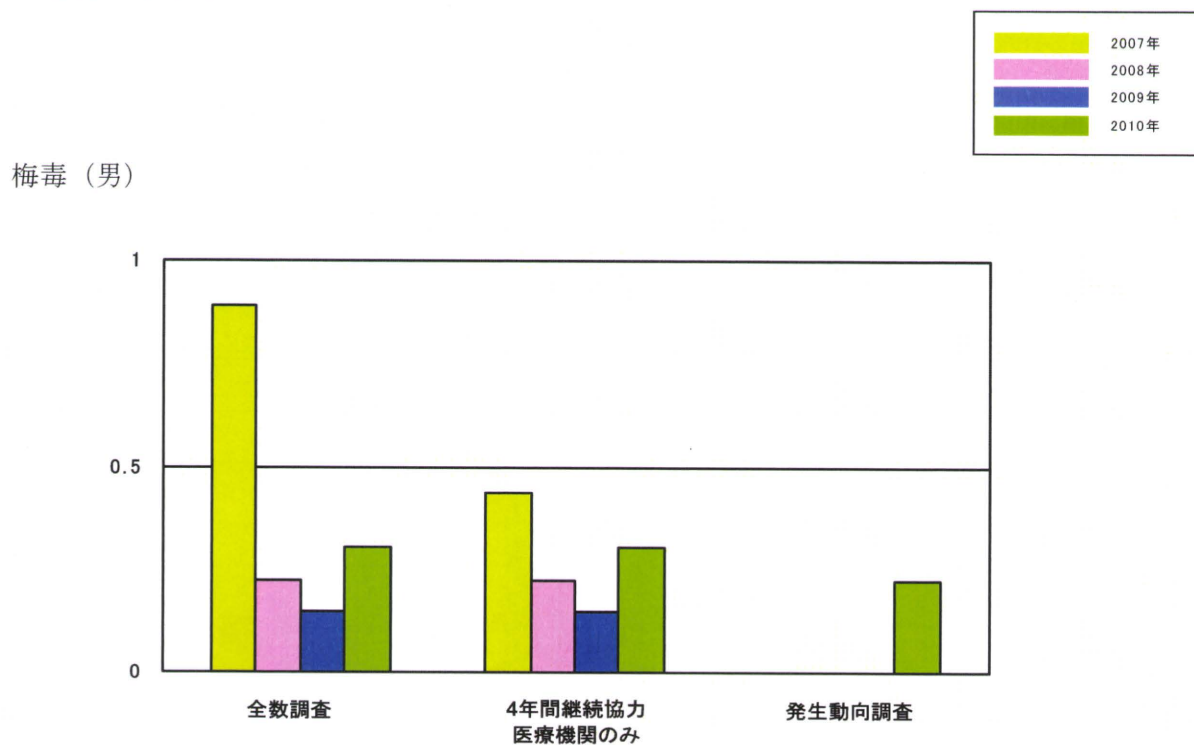


図14-1. 4年間継続協力医療機関のみを集計したものと、全数調査、発生動向調査との比較（茨城県）



梅毒（女）

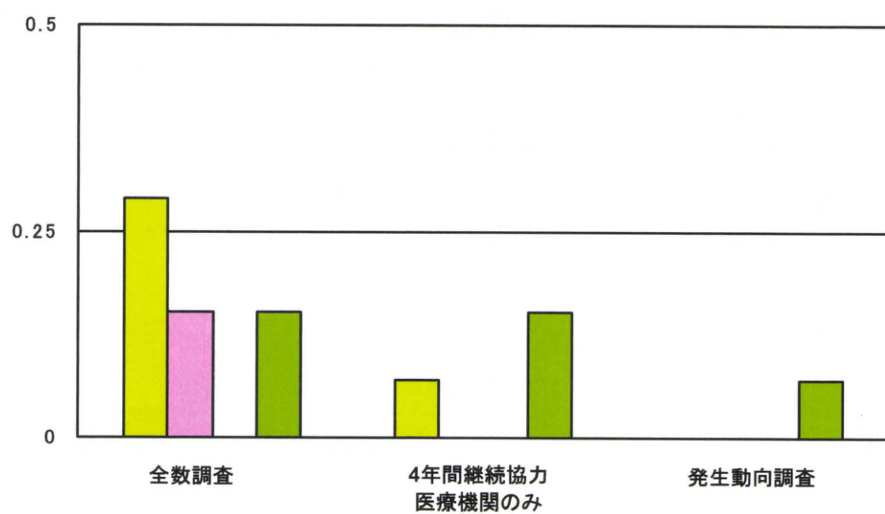
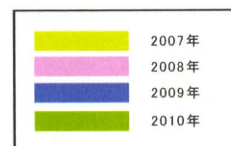
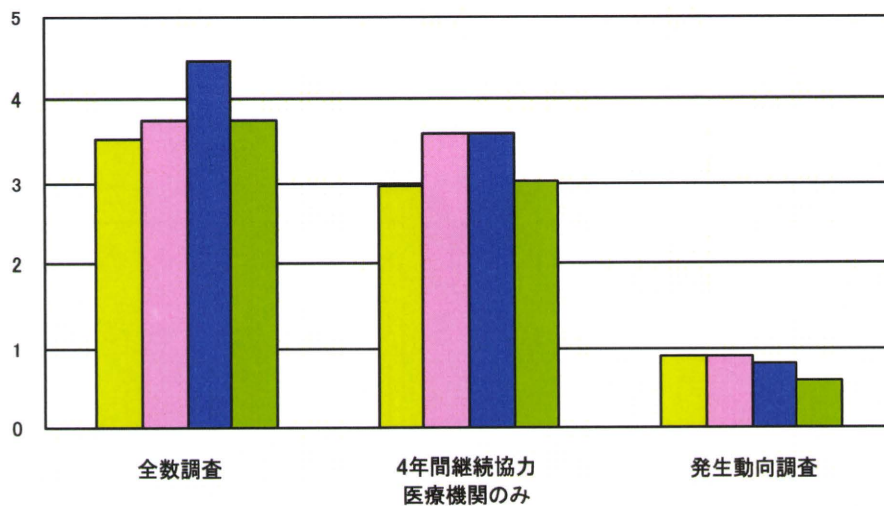


図14-2. 4年間継続協力医療機関のみを集計したものと、全数調査、発生動向調査との比較（茨城県）



淋菌感染症（男）



淋菌感染症（女）

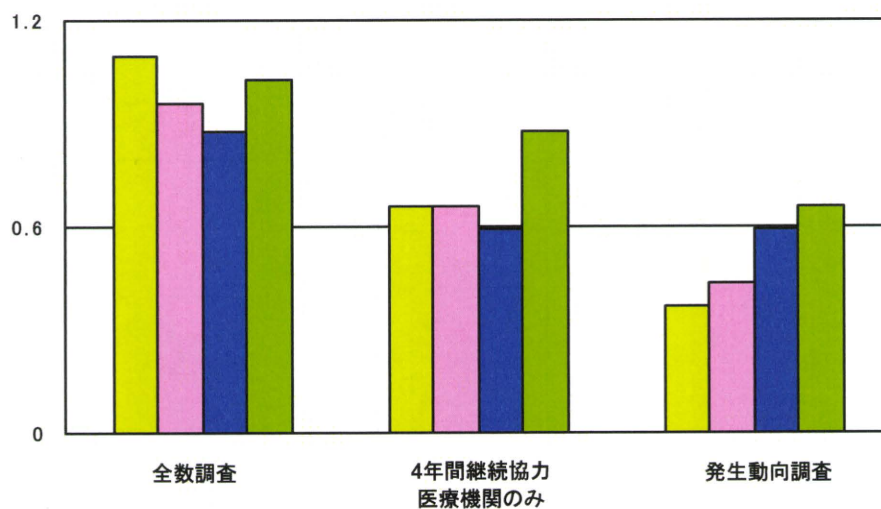
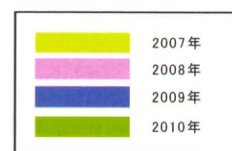
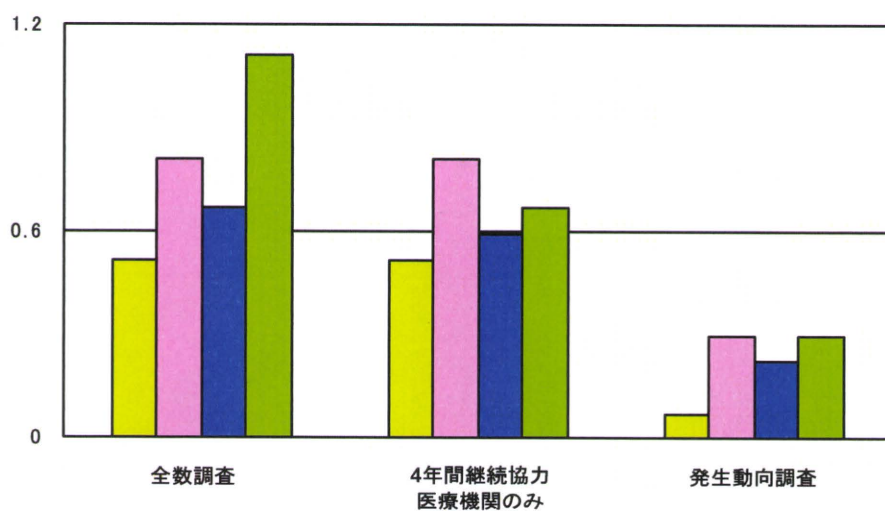


図14-3. 4年間継続協力医療機関のみを集計したものと、全数調査、発生動向調査との比較（茨城県）



性器ヘルペスウイルス感染症（初発あるいは初感染）（男）



性器ヘルペスウイルス感染症（初発あるいは初感染）（女）

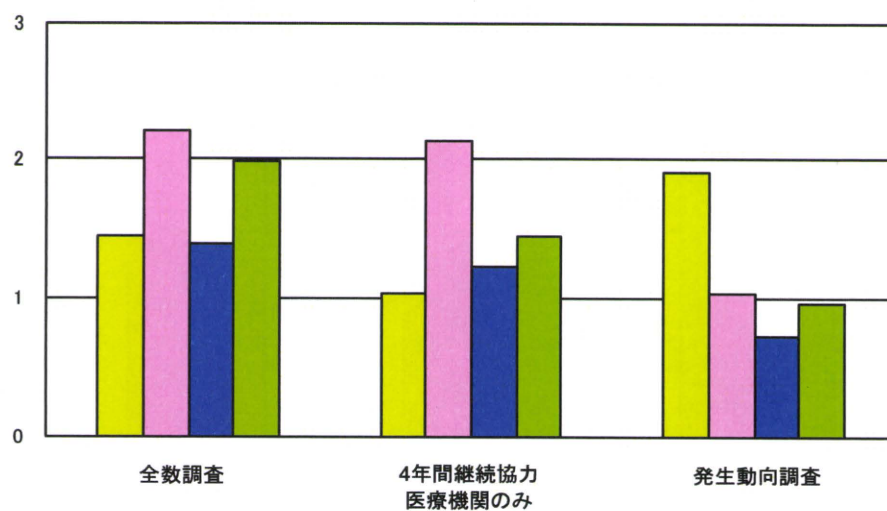
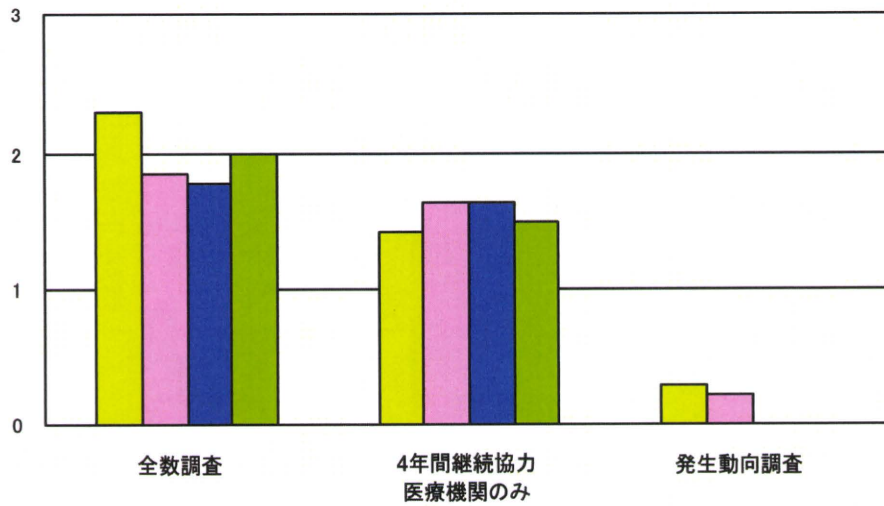


図14-4. 4年間継続協力医療機関のみを集計したものと、全数調査、発生動向調査との比較（茨城県）



尖圭コンジローマ（男）



尖圭コンジローマ（女）

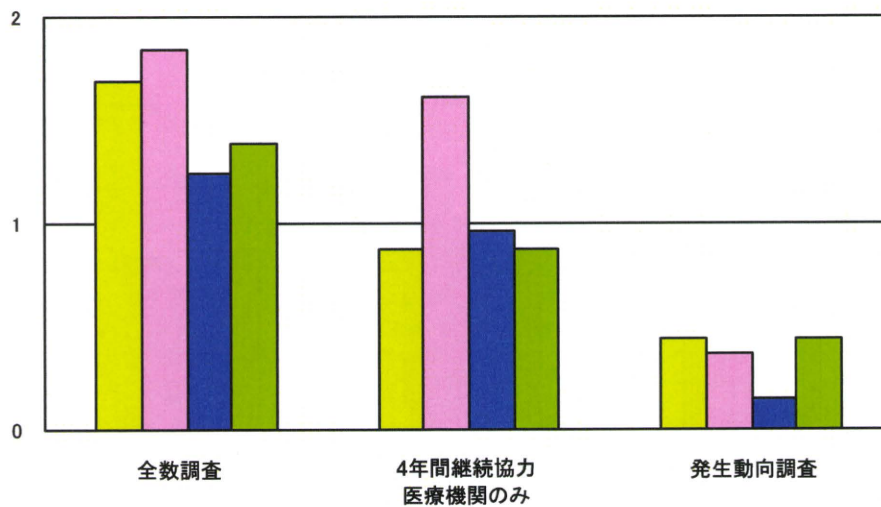
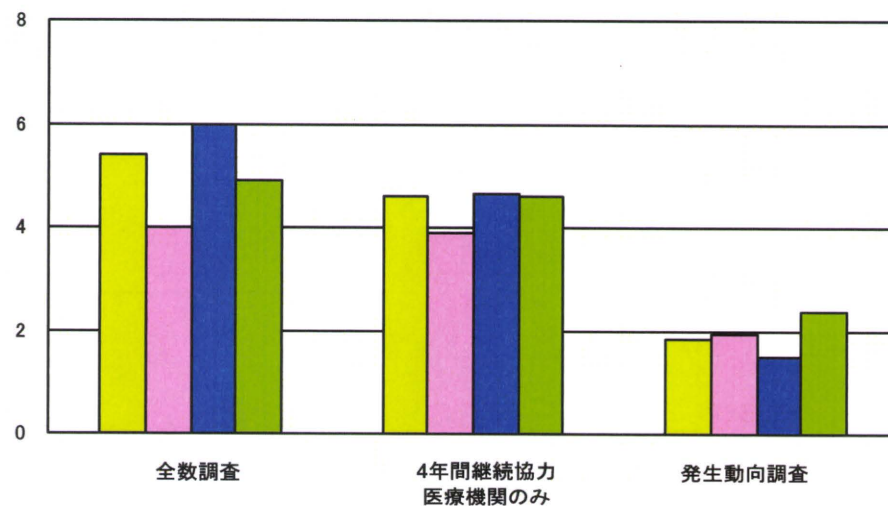


図14-5. 4年間継続協力医療機関のみを集計したものと、全数調査、発生動向調査との比較（茨城県）



性器クラミジア感染症（発症者）（男）



性器クラミジア感染症（発症者）（女）

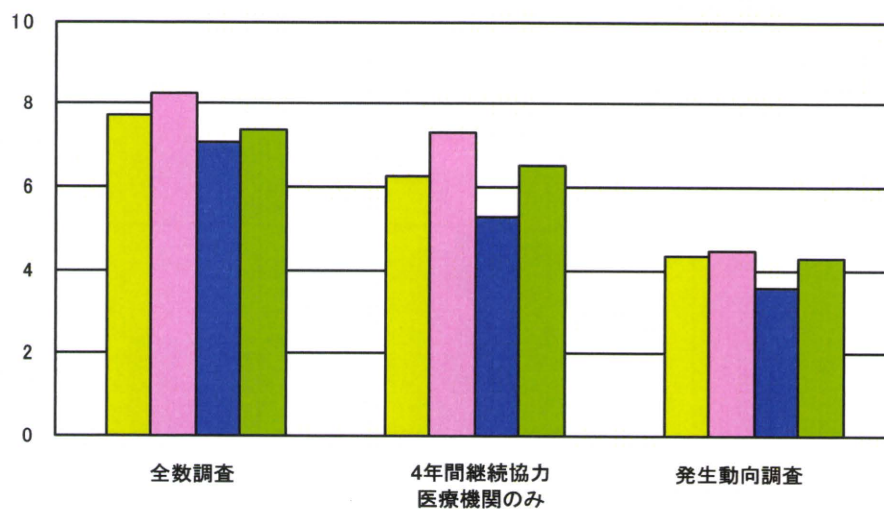
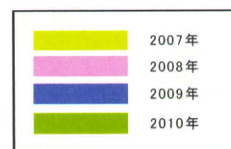
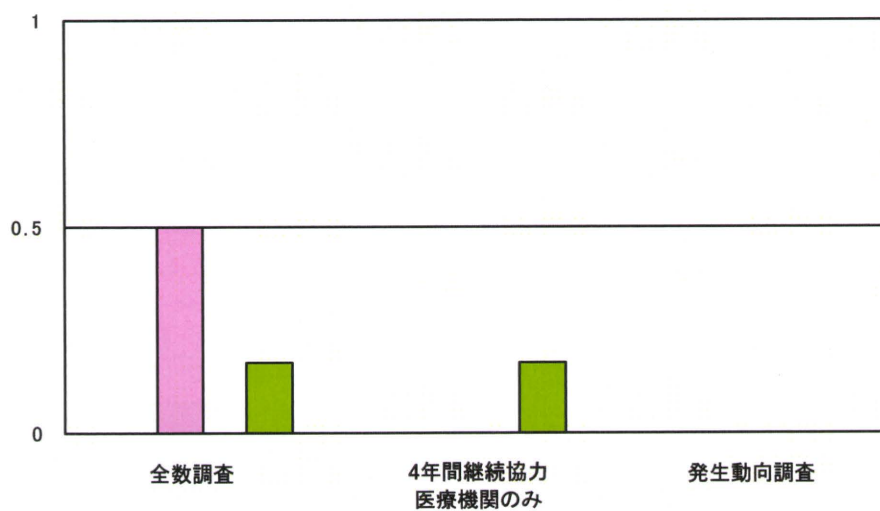


図15-1. 4年間継続協力医療機関のみを集計したものと、全数調査、発生動向調査との比較（岩手県）



梅毒（男）



梅毒（女）

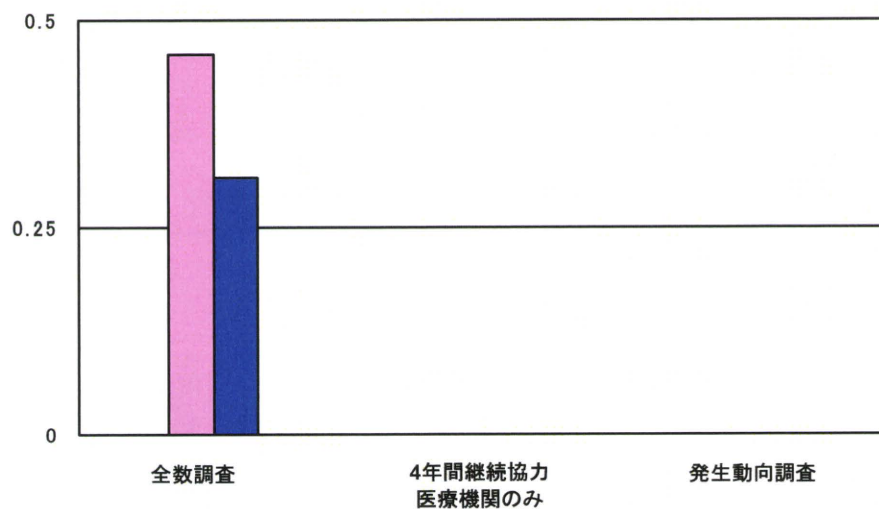
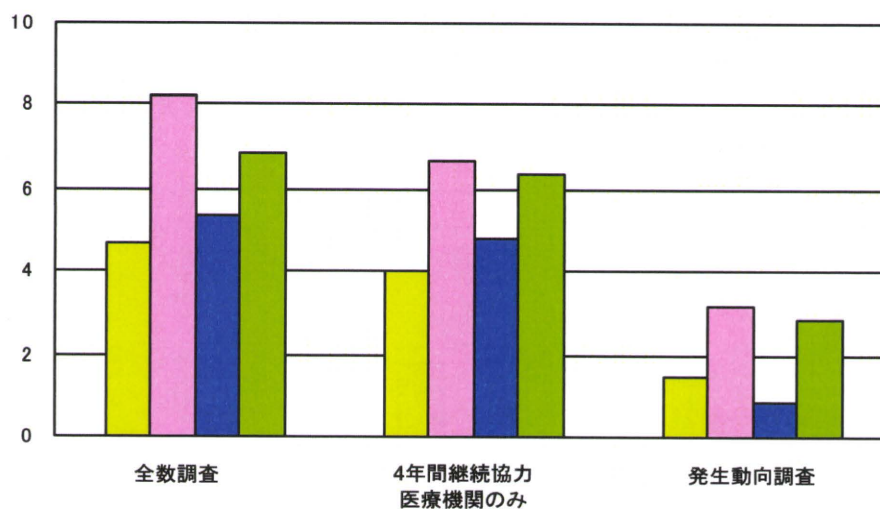


図15-2. 4年間継続協力医療機関のみを集計したものと、全数調査、発生動向調査との比較（岩手県）



淋菌感染症（男）



淋菌感染症（女）

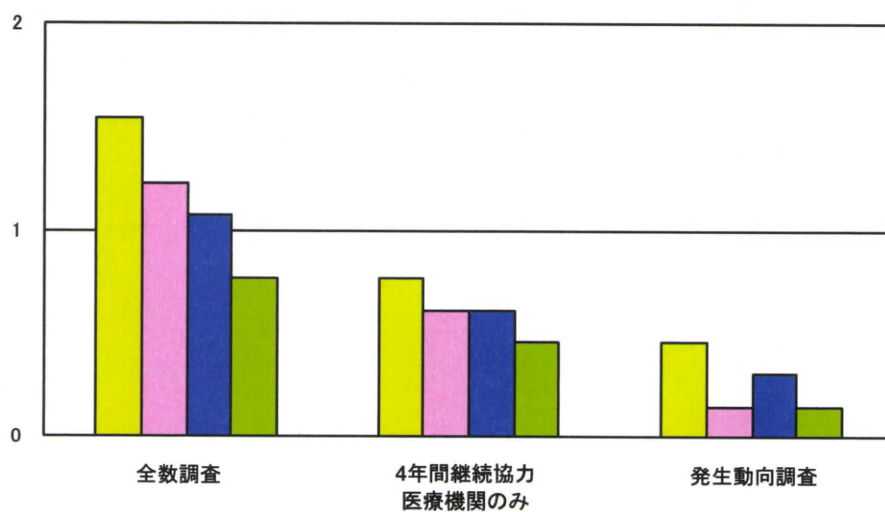
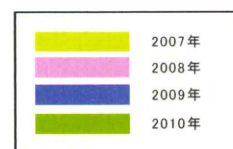
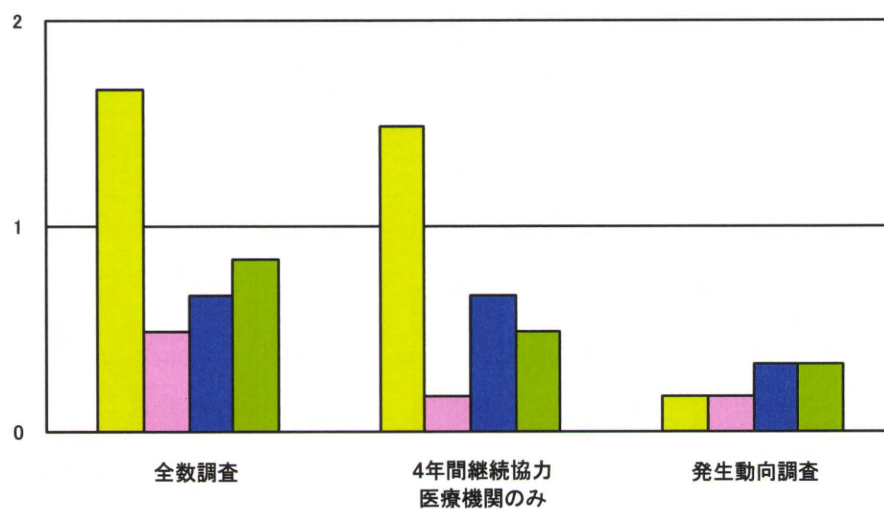




図15-3. 4年間継続協力医療機関のみを集計したものと、全数調査、発生動向調査との比較（岩手県）



性器ヘルペスウイルス感染症（初発あるいは初感染）（男）



性器ヘルペスウイルス感染症（初発あるいは初感染）（女）

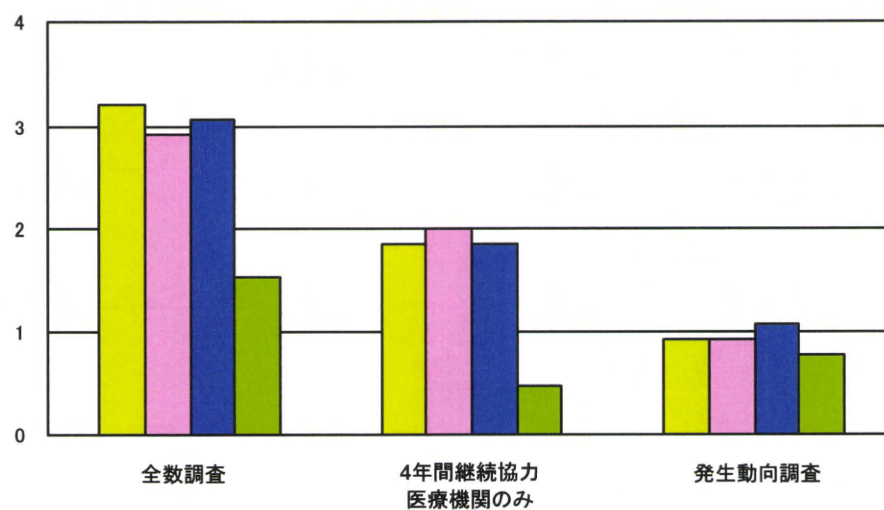
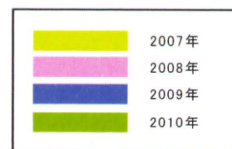
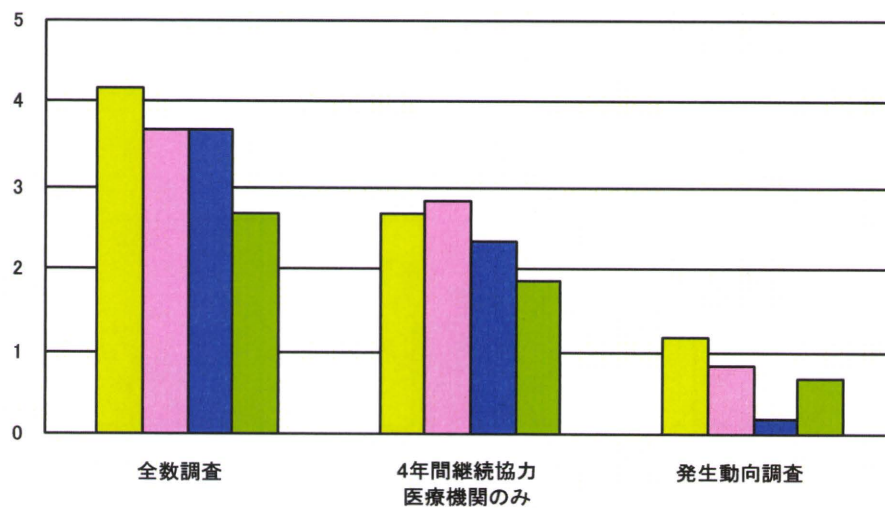




図15-4. 4年間継続協力医療機関のみを集計したものと、全数調査、発生動向調査との比較（岩手県）



尖圭コンジローマ（男）



尖圭コンジローマ（女）

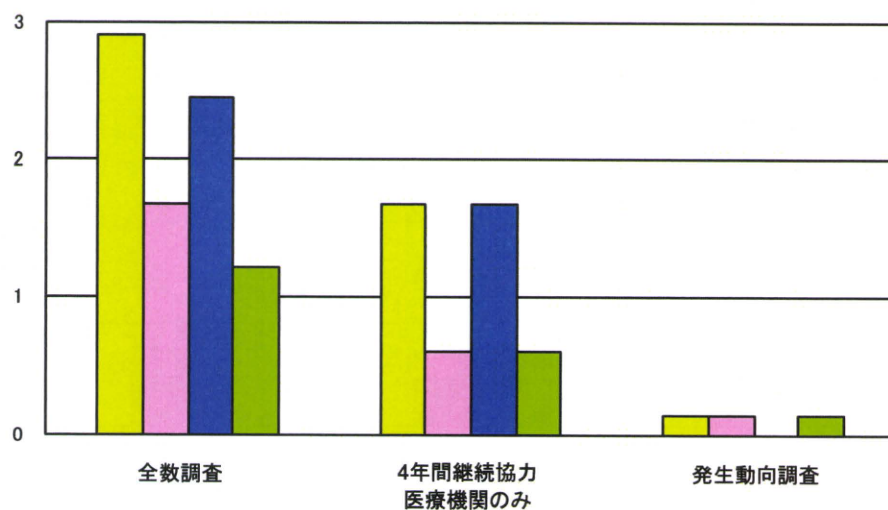
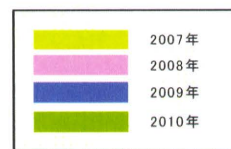
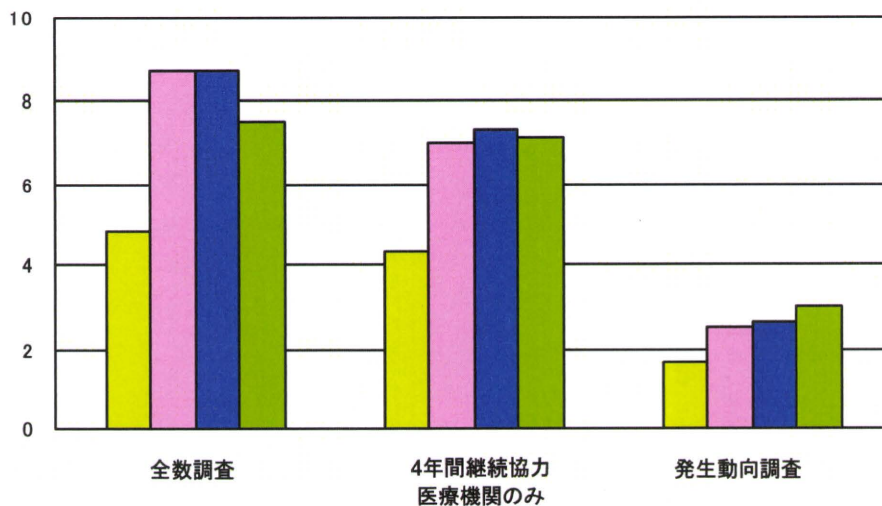


図15-5. 4年間継続協力医療機関のみを集計したものと、全数調査、発生動向調査との比較（岩手県）



性器クラミジア感染症（発症者）（男）



性器クラミジア感染症（発症者）（女）

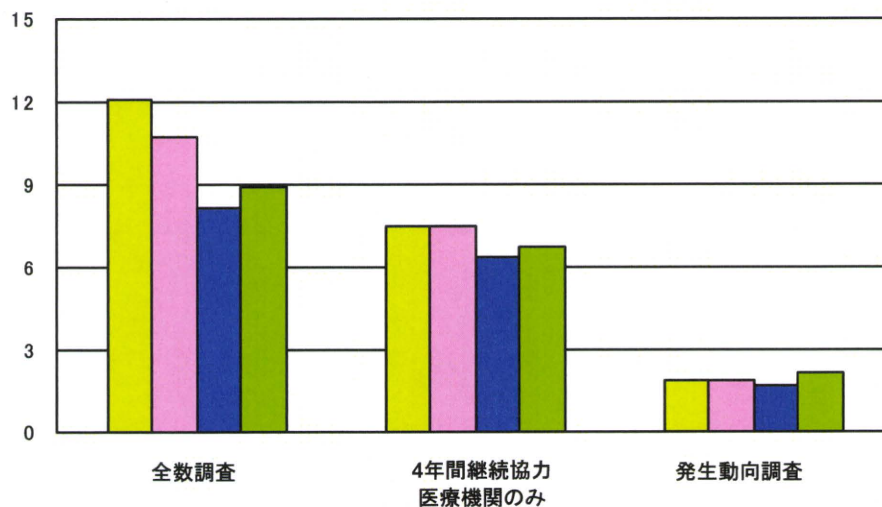
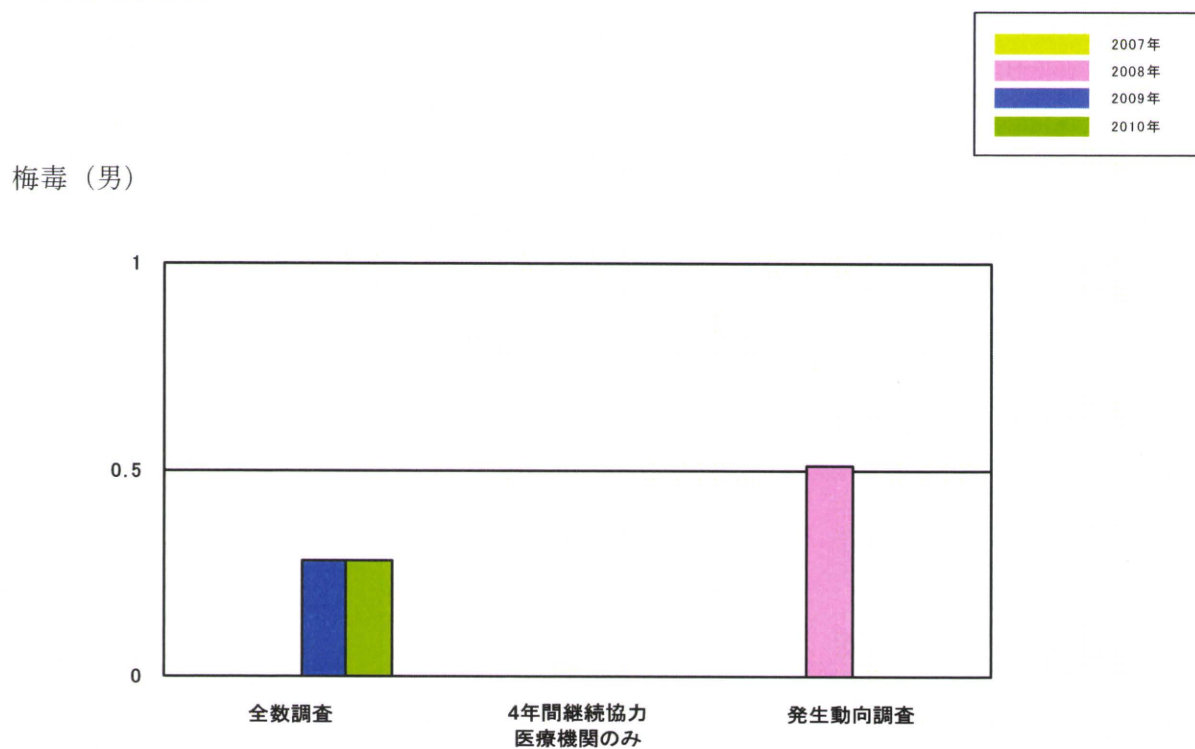


図16-1. 4年間継続協力医療機関のみを集計したものと、全数調査、発生動向調査との比較（徳島県）



梅毒（女）

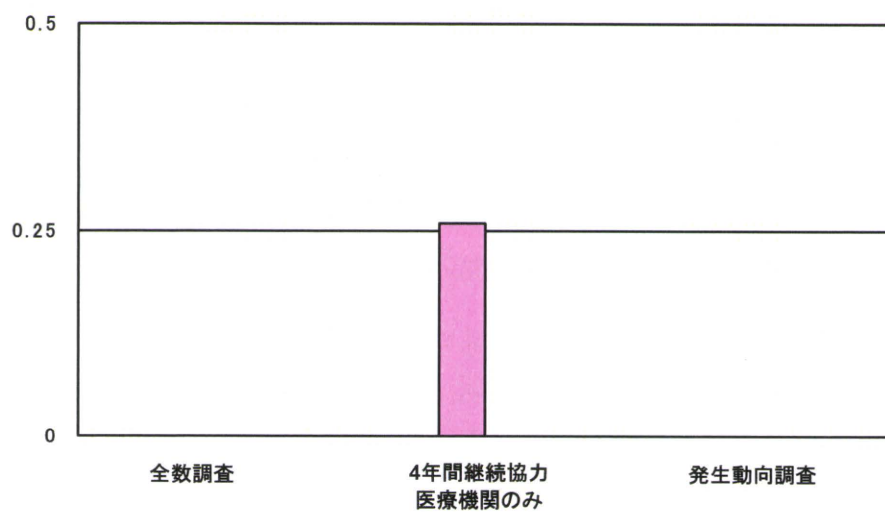
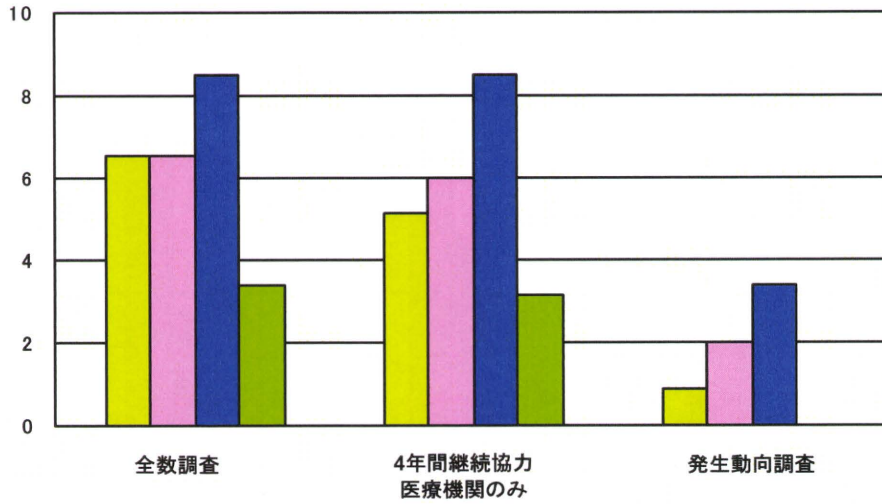


図16-2. 4年間継続協力医療機関のみを集計したものと、全数調査、発生動向調査との比較（徳島県）



淋菌感染症（男）



淋菌感染症（女）

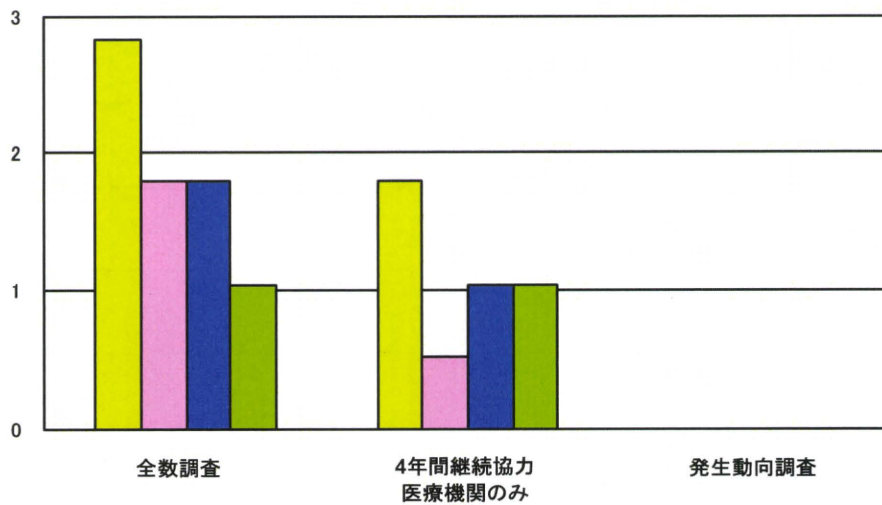
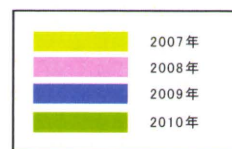
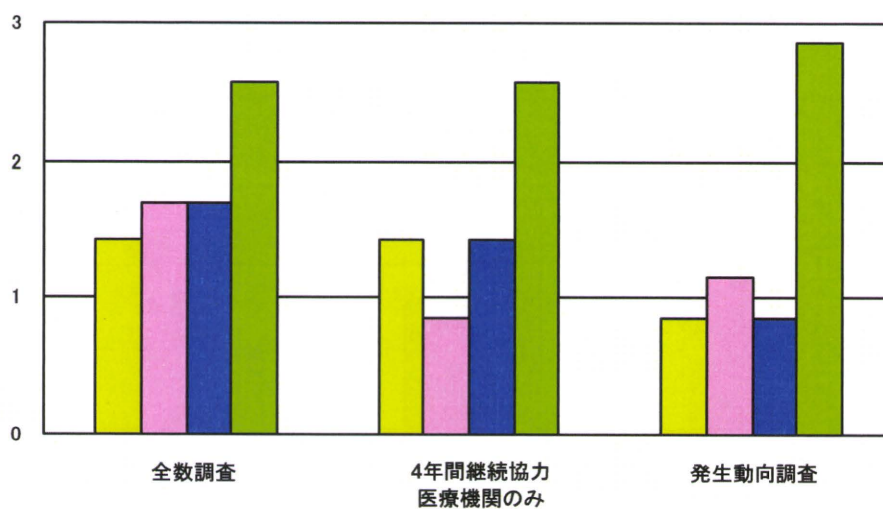


図16-3. 4年間継続協力医療機関のみを集計したものと、全数調査、発生動向調査との比較（徳島県）



性器ヘルペスウイルス感染症（初発あるいは初感染）（男）



性器ヘルペスウイルス感染症（初発あるいは初感染）（女）

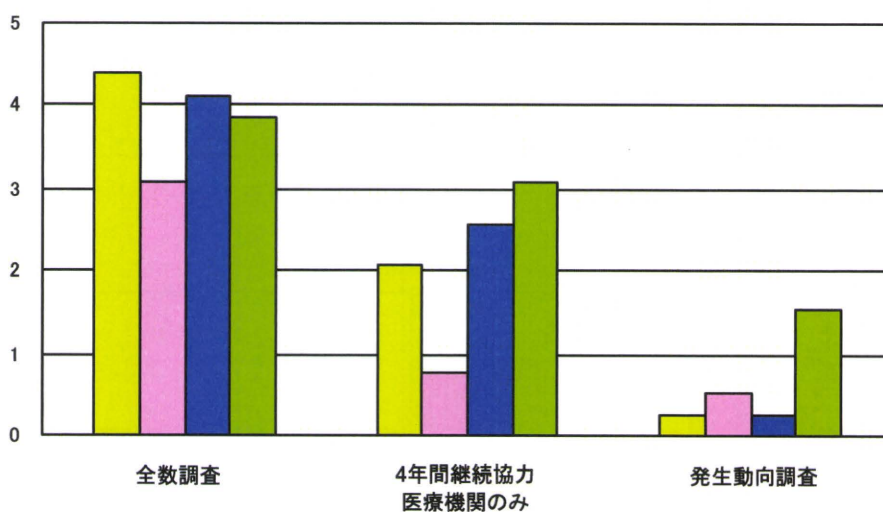
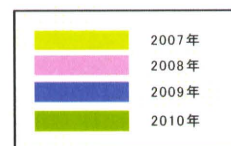
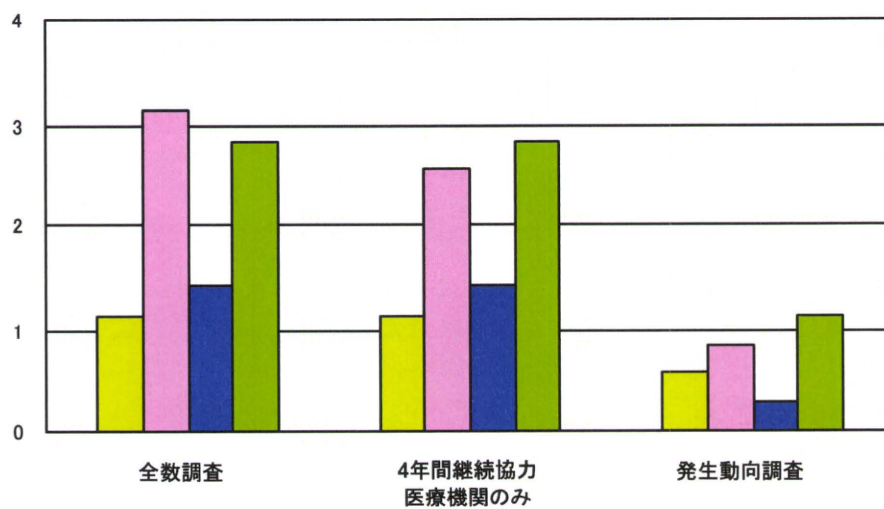


図16-4. 4年間継続協力医療機関のみを集計したものと、全数調査、発生動向調査との比較（徳島県）



尖圭コンジローマ（男）



尖圭コンジローマ（女）

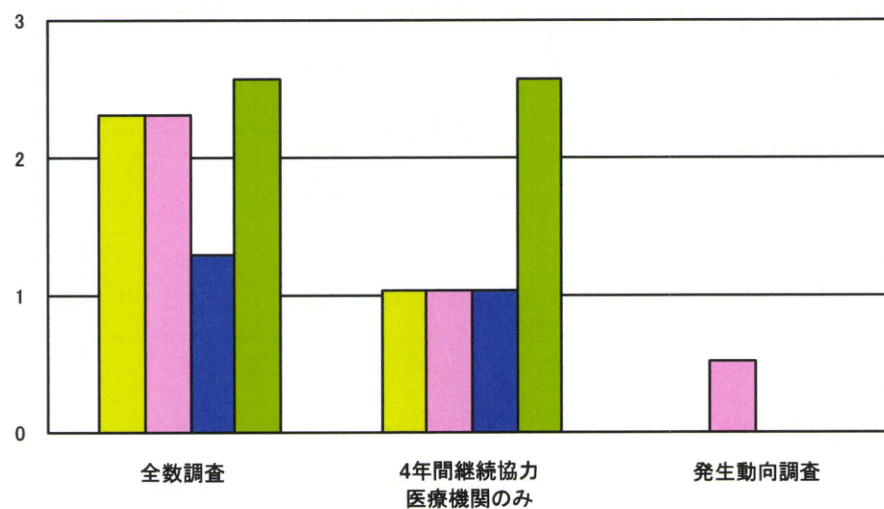
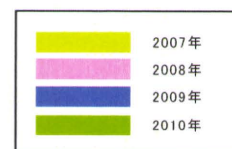
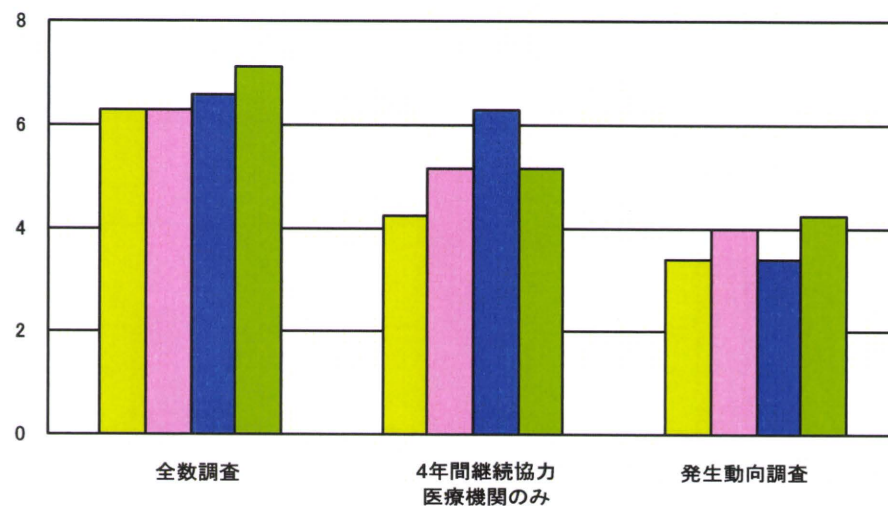


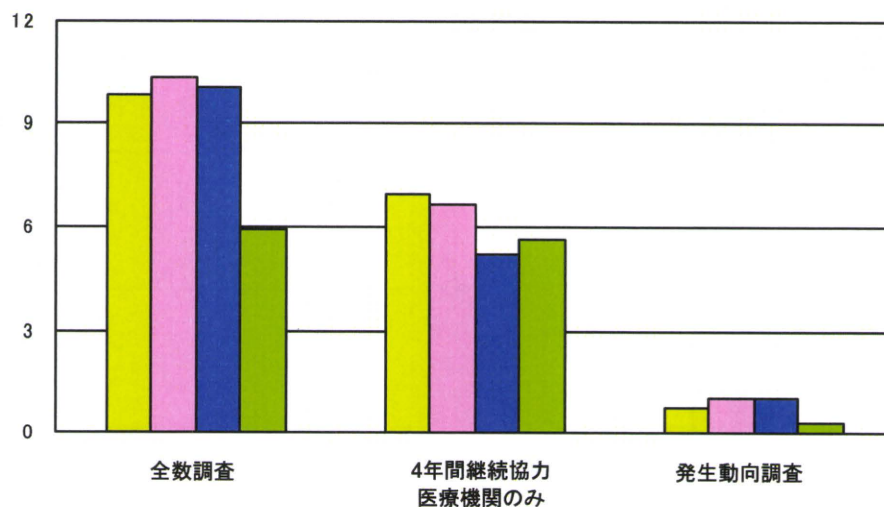
図16-5. 4年間継続協力医療機関のみを集計したものと、全数調査、発生動向調査との比較（徳島県）



性器クラミジア感染症（発症者）（男）



性器クラミジア感染症（発症者）（女）





平成 21 年度性感染症全数調査 岐阜県詳細解析

研究協力者

安田 満（岐阜大学大学院医学系研究科病態制御学講座泌尿器科学分野）

三嶋廣繁（愛知医科大学大学院医学研究科感染制御学講座）

出口 隆（岐阜大学大学院医学系研究科病態制御学講座泌尿器科学分野）

要旨

岐阜県は岐阜、西濃、中濃、東濃および飛騨の 5 圏域に分けられ、このうち東濃圏域は交通機関の関係より愛知県との結びつきが強い。そこで 2009 年に施行した岐阜県性感染症全数調査について人口動態を考慮した解析を行った。

昼間人口流出（就業者および通学者）は飛騨を除き愛知県への流出が多く、逆に愛知県からの流入は少なかった。対して人口 10 万人当たりの性感染症報告数は岐阜、東濃、中濃、西濃、飛騨の順であった。居住地、感染地および受診医療機関の所在地の関係は、同一圏域の居住地、感染地、医療機関が最も多かった。

岐阜県では飛騨圏域が人口の流出入が少なく、全数調査を行う上で理想的であるが、発生数が少ないことが難点である。他の圏域では隣県への流出が多いものの、岐阜県内の患者は感染地の医療機関や居住地の医療機関を受診する傾向が認められた。従って、岐阜県内の医療機関での調査はほぼ岐阜県内の性感染症発生動向を反映していると考えられる。

A 研究目的

これまで本研究班は、STD 定点からの報告による性感染症発生動向調査が実際の性感染症の現状を反映しているかについて検討するために、2006 年より岐阜県における全数調査を行ってきた。本調査は岐阜県内の医療機関を対象としているため、岐阜県内で性感染症に罹患

し県外の医療機関を受診している患者は把握できず、岐阜県内の性感染症発生動向を正確に反映していない可能性がある。また逆に隣県での感染者が多く含まれる可能性も否めない。

岐阜県は岐阜、西濃、中濃、東濃および飛騨の 5 圏域に分けられるが、特に東濃圏域は交通機関の関係で愛知県、特に

名古屋との結びつきが強く、上記のような症例が存在していても不思議ではない。そこで 2009 年の本研究班の性感染症全数調査結果をもとに、感染地、受診医療機関、居住地との関係および、各圏域における流入・流出人口を考慮した検討を行った。

## B 方法

2009 年 9 月に施行した本研究班性感染症全数調査の内、岐阜県のデータを使用した。2009 年 10 月 1 日における人口に関しては岐阜県統計課統計ライブラリを用い、流出・流入などの人口動態に関しては 2005 年の国勢調査を元に解析を行った。

## C 結果

飛騨は他地域への就業者、通学者の流入および流出はほとんどなかった。

昼間人口流出（就業者および通学者）は飛騨を除き愛知県への流出が多く、東濃（16.0%）>岐阜（12.0%）>西濃（7.3%）>中濃（6.7%）の順であり、逆に愛知県からの流入は少なかった。

人口 10 万人当たりの性感染症報告数は岐阜（34.8）>東濃（16.2）>中濃（12.4）>西濃（11.7）>飛騨（9.6）の順であった。

居住地、感染地および受診医療機関の所

在地の関係は、同一圏域の居住地、感染地、医療機関が最も多かった。つまり居住地のある圏域内で感染し、その圏域内の医療機関を受診する場合はほとんどであった。

## D 考察

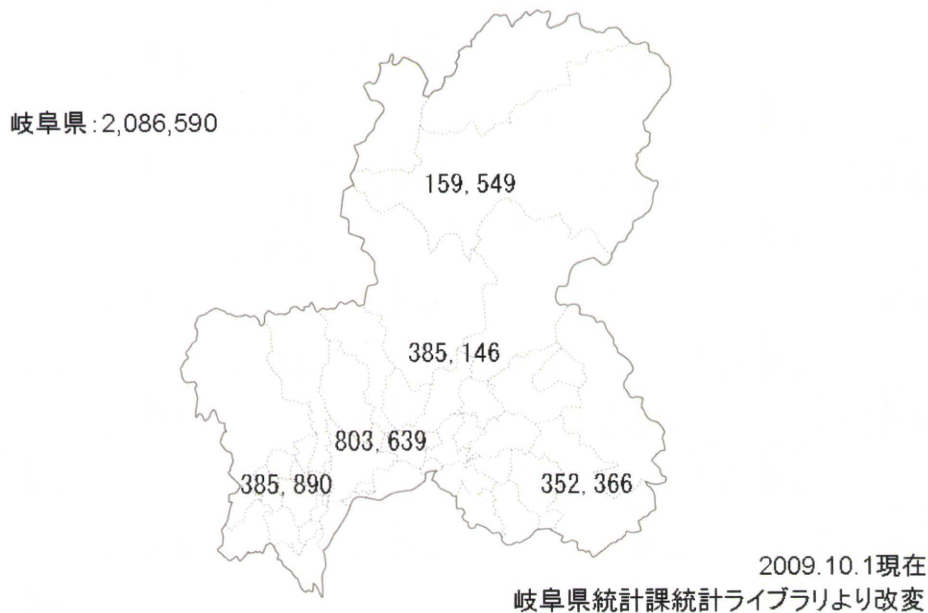
人口の流出および流入の少ない飛騨圏域が最も正確に発生動向を反映すると思われる。しかし発生数が少ないことが難点である。

本調査では岐阜県で感染し愛知県の医療機関を受診した症例を把握できていない。従って愛知県への流出が最も多い東濃が岐阜に比べ人口 10 万人あたりの報告数がかなり少ないのは、岐阜県で感染し愛知県の医療機関を受診している症例が含まれていないためとも考えられる。そのためには、岐阜県と同時に人口の流出入の多い愛知県での調査が必要と考えられる。しかし本調査では岐阜県内の患者は感染地の医療機関や居住地の医療機関を受診する傾向にあることより、上記のような症例は少ない可能性もある。

## E 結論

岐阜県内の医療機関での調査を行えば、ほぼ岐阜県内の性感染症発生動向を反映していると考えられる。

## 図1 各圏域の人口



## 図2 各圏域の就業・通学の特徴

- 岐阜圏域 流出: 愛知(12%)、西濃(4.5%)、中濃(3.0%)

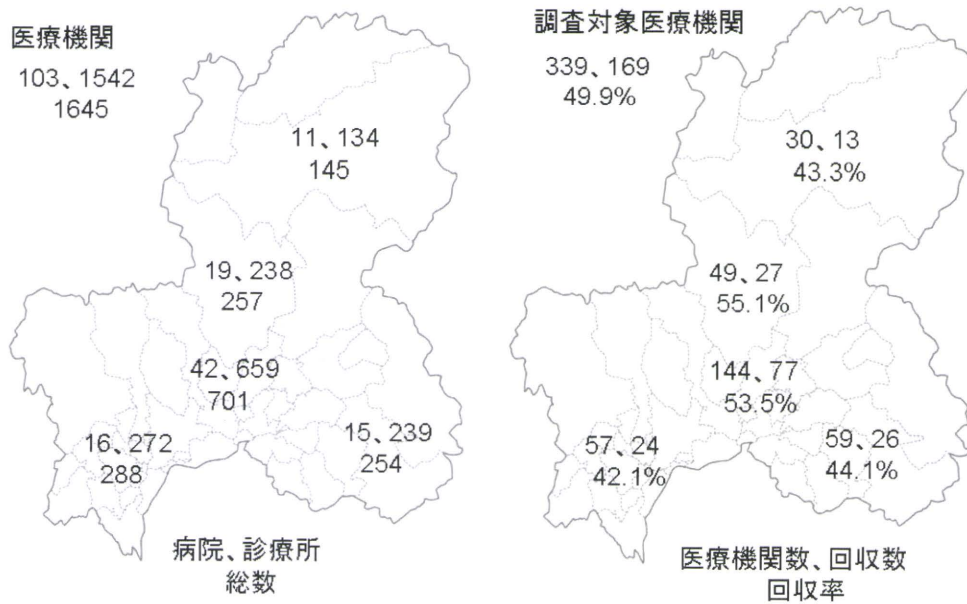
流入: 西濃(6.5%)、愛知(5.2%)、中濃(3.6%)
- 西濃圏域 流出: 岐阜(12.6%)、愛知(7.3%)

流入: 岐阜(10%)、愛知(2.3%)
- 中濃圏域 流出: 岐阜(7.2%)、愛知(6.7%)、中濃(3%)

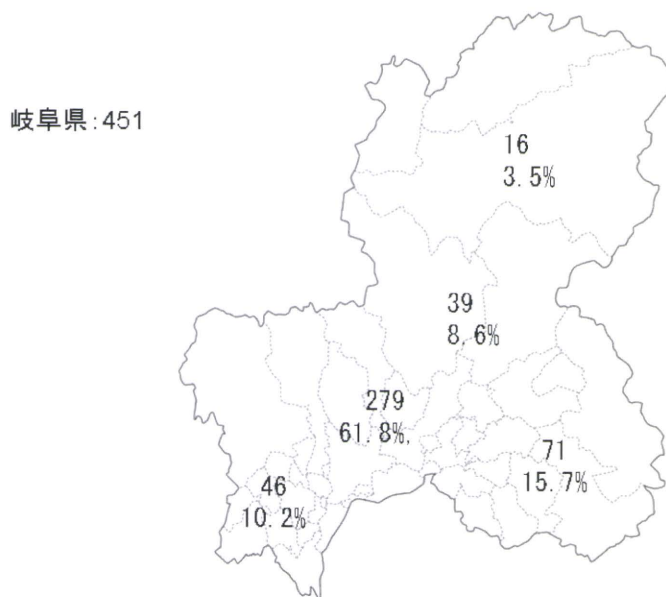
流入: 岐阜(6.6%)、東濃(3.5%)、愛知(3.4%)
- 東濃圏域 流出: 愛知(16.0%)、中濃(3.5%)

流入: 中濃(3.7%)、愛知(3.1%)

### 図3 各圏域の医療機関数および 本調査の対象医療機関



### 図4 医療機関別感染者数



## 図5 居住地、感染地

